

（ 社 ） 富士見町開発公社の再生に向けて

開発公社には、50 億 4 千万円ほどの借金がありました。

約 28 億 9 千万円でゴンドラ・リフトなどの公社所有の施設を町が買取りました。

買うための資金は、町が八十二銀行・諏訪信用金庫・信州諏訪農協より借りました。

町が買取ったことにより

所有者も知らなかった地上権を含む公社資産に対する根抵当権を解除できました。

町が金融機関に対し設定する損失補償額が 19 億円から 7.3 億円になりました。

開発公社の借入金の利子下がりました。

開発公社の借入金の返済期間が延長になりました。

開発公社は、町にゴンドラ・リフトなどの使用料を年に 2 億 3 千万円支払います。

町はこの中から資産買取りの借金を返し、設備の更新をします。

開発公社は、まだ 21 億 5 千万円ほど残っている金融機関への借金を今後 14 年間で返すことになっています。

営業状況は、平成 7 年度以降大幅に売上高が減少し続け、一回も黒字の年はありません。ただし、去年は売上額が 7 億 7 千万円と 9 年ぶりに増加しました。

10 億円の売上があれば借金を約束どおりに返せますが、今のままでは町に使用料を支払うと赤字になってしまい、残っている金融機関への借金は返せません。

開発公社の支出の内、町内営業者等に 3 億円ほどが支払われています。（町内への貢献）
また、年間約 19 万人のお客様の町内各施設の利用も相当あります。（町内への貢献）

この他に

定款の改定により、町長の理事長兼務をなくしました。

役員の選出方法を変え、現場に精通した役員が多くなりました。

従業員の給与規定等を改定し、民間ベースとなりました。

町民の多くの方に山野草の植栽など誘客の目玉づくりにご協力いただいています。

以上のように経営改善計画が進行しています。

町民の皆様も、ぜひパノラマリゾートに足をお運び下さい
再生に向けて、ご支援・ご協力をお願いいたします

(社)富士見町開発公社の再生に向けて

目標 10億円の売上げ
7.7億円(16年度実績)の収入では、必要経費(6億円)のほか使用料支払(2.3億円)と借入金返済(1.5億円)ができない

